	会名 etition	第29回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会								
NO,	M-104	Yea 2016		Mont		Day 3 日	Time 15 : 35			
	易所 lace	能代市約	総合	体育	育館	ı				

発行:能代市バスケットボール協会 http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
帝京長岡	14 1st 18 6 2nd 9	福大大濠
53	18 3rd 17	69
•	15 4th 25	0
	E P	

主審:Referee 北沢 岳夫 宮城 副審:Umpire 堀内 昌浩 宮城 佐藤 良明 秋田

46	114 -	LIN	ᇚ
能	1	V, \	Ѥ

No.	PI-in 選手氏	名 Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏	名 Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	× 神田	大輔 CAP	6	2	0	0	3	4	×	A	太雅 CAP	5	0	2	1	1
5	× 遠藤	健斗	7	1	2	0	5	5	×		優大	19	2	4	5	4
6	/ 高橋	凜太朗	0	0	0	0	0	6	•	浅井	修伍	-	_	_	_	0
7	/ 遠藤	善善	7	1	2	0	3	7	/	桐山	慶太	0	0	0	0	0
8			9	2	1	1	1	8		青木	亮	1	0	0	1	2
9	川﨑	竣平	_	_	_	_	0	9		中崎	圭斗	_	_	_	_	0
10	本間	陸	_	_	_	_	0	10		永野	聖汰	_	_	_	_	0
11	近藤	研吾	_	_	_	_	0	11		中田	嵩貴	_	_	_	_	0
12	× 池田	大雅	5	1	1	0	4	12		土家	大輝	_	_	_	_	0
13	× TIRE	RA TAHIROU	13	2	2	3	5	13	×	渡嘉	<b>敷</b> 直輝	23	3	5	4	2
14	✓ BULA	GULORIDA	6	0	1	4	5	14	×	兒玉	修	4	0	2	0	2
15	平野	行真	_	_	_	-	0	15	×	井上	宗一郎	17	0	5	7	3
16	新保	圭介	_	_	_	-	0					-	_	_	_	0
17	多田	幹也	-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
18	佐野	翔太	-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
コーチ	柴田	勲					0	コーチ		片峯	聡太					0
Aコーチ	早川	永幸					0	Aコーチ		田中	國明					0
	合	計	53	9	9	8	26		合		計	69	5	18	18	14

※×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

10、帝京マンツーマン、大濠2-3ゾーンでスタート。出だしは両チームともミスが多く、2分間ノーゴールが続く。大濠#13渡嘉敷が3Pで先制すると、その後も#13渡嘉敷のバスケットカウントや#15井上のリバウンドシュートで得点を重ねる。帝京は#12池田のジャンプシュートで得点した後、何度もフリースローをもらうがチャンスを生かせず得点が伸びない。大濠は#14兒玉のスティールからの得点や#15井上のゴール下シュートで得点する。帝京は、大濠のスクリーンプレイにも素早いカバーリングや粘り強いディフェンスから攻撃につなげ、#7遠藤(善)の連続得点や#14BULAのフリースローなどで得点を重ね、14-18と拮抗する。

2Q、大濠は#15井上がゴール下で粘り強くプレイし、フリースローをもらい得点していく。帝京は大濠の激しいゾーンディフェンスを攻めあぐみ、ノーゴールの時間が4分間続く。ようやく#14BULAのリバウンドからのゴール下シュートで得点するが、あとが続かず得点が伸びないまま、20-27で前半終了。

30、帝京は#8祝がドライブで得点し、#13TIRERAの3P、#5遠藤(健)のジャンプシュートで得点する。大濠は#13渡嘉敷のドライブや#5西田の3Pで連続得点すると、帝京はたまらずタイムアウトを取る。しかし、大濠の勢いは止まらずその後も#13渡嘉敷の3Pなどで得点を重ねる。残り2分、帝京は#14BULAが退場するも、#13TIRERAがゴール下シュートやリバウンドで踏ん張り得点をする。38-44で30終了。

4Q、出だしからお互いに得点を重ね、大濠は#4鍵冨の速攻、#15井上のゴール下シュートなどで得点する。 帝京は#4神田、#5遠藤(健)らの連続スリーポイントで対抗する。大濠は#5西田の得点を皮切りにフリースロー やゴール下シュートで連続得点をし、突き放す。帝京はタイムアウトをとって立て直そうとするが、 #13TIRERAが退場し、攻守とも苦しい状況になる。#12池田、#8近藤の連続3Pで最後まで粘るが、終始高さと速 さを生かした激しいディフェンスを展開した大濠が53-69で勝利した。